

集まりに、
男性の参加が
少ないのが
問題

100歳体操は
地域の
情報交換の場
になっている

4月21日
八和田地区

ウオーキングは
お金がかから
なくていい

老人クラブの
刷新・充実が必要。
まず新しい人に
入ってほしい

申請・報告が
面倒。
もっと簡単に
できないものか

準備段階から役員の方々と内容の調整をした
ことと会員の皆様に事前アンケートを取った
ことが良い結果に結びついたと感じます。
できるだけ多くの町民の考えをお聴きし、共
有していくことが目的だと捉えていますので、苦労を
惜みず継続したいです。(地区担当 島崎委員)

趣味の教室での
作品作りや、
夫婦や友達との
旅行が楽しい

百歳体操や
サークル活動を
続けています

子どもや若い人への
援助は見えるが、
老人の活動へも
支援がほしい

救急救命を含めた
健康講座等を
行っています

4月24日
小川地区

散歩、
ラジオ体操、
グラウンドゴルフが
健康の秘訣

参加された方は、老人会の中でも健康的な生活を送り、なおかつ前向きな生き方をしている人たちだと感じました。小川地区という地域柄、買い物、医療等、比較的恵まれた地域内ということで、ネガティブな意見等はほとんどありませんでした。出席者の多くが懇談会を満足と答えていただいたことは、励みになりました。(地区担当 大戸委員)

テーマ「健康と生きがい」地区懇談会スタート!

地域を一緒に考える

地域の未来を一緒に考える

昨年9月に広聴特別委員会を設置し、どのように懇談会を行い、どう生かしていくか検討を重ねてきました。そして、今春ついに実現。各地区の老人クラブの代表と「健康と生きがい」について話し合いました。懇談会の様子と、いただいた意見を受けて議会から町へ要望・提言をお知らせいたします。

— ともに作り上げた懇談会 —

広聴特別委員会は「議員が話す場ではなく、住民の皆さんが主役となる懇談会に」「一度さりのパフォーマンスではなく、取組をいかに継続していけるか」という考えのもとに、実施しました。

懇談会の開催に当たっては、各地区担当委員を配置して、各地区老人クラブ会長の皆さんと協力しながら準備を進めました。地域の皆さんとともに懇談会をつくり上げることができたことは大変意義深く、議会としての「新たな一歩」につながったと感じています。(広聴特別委員会 稲村委員長)

小川町の「今」と「未来」について話し合おう
町民の皆さんとの 地区懇談会
小川町議会

力強く趣旨を語る委員長

